

企業との取り組みで教育機会の地域差や体験格差を解消
愛媛県今治市「しまなみ近未来フェア～次世代モビリティ展～」にて
子どもたちの「考える力」を育む探究型ワークショップを開催

キッズウィークエンドがボッシュと共に子どもの興味を引き出す体験型教育コンテンツを提供

日本最大級の子どもの向け『教育×オンライン』プラットフォームを展開するキッズウィークエンド株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役兼 CEO：三浦里江、以下キッズウィークエンド）は、国家戦略特区*に指定されている愛媛県今治市で 2025 年 2 月 22 日に開催された「しまなみ近未来フェア～次世代モビリティ展～」にて、ボッシュ株式会社とともにモビリティの未来を創造する親子向けイベント「つながる、ひろがる、未来のクルマ★乗り物発明家になろう！」を開催いたしました。



「しまなみ近未来フェア～次世代モビリティ展～」は、2025 年大阪・関西万博において 2 地点間運航の実現を目指す「空飛ぶクルマ」をはじめとする次世代モビリティを身近に体感していただき、地域での実用化に向けた機運醸成を図ることを目的に、四国で唯一の国家戦略特区に指定されている今治市が開催するイベントです。

その一環として、未来を担う子どもたちが次世代モビリティに興味を持つきっかけを作るとともに、地域間で異なる教育や体験の機会格差を解消することを目指し、世界最大級の自動車システムサプライヤーであるボッシュ株式会社の協力のもと、親子向けイベント「つながる、ひろがる、未来のクルマ★乗り物発明家になろう！」が実施されました。3 回にわたり開催された本イベントでは、モビリティに関する知識を深めるための特別授業や考える力を育むためのワークショップを行い、未就学児及び小学校 1～6 年生とその保護者計 110 名が参加。授業後のアンケートでは子どもたちのモビリティへの興味や理解に変化が見られました。

*国家戦略特区とは…大胆な規制・制度改革を施行し、「世界で一番ビジネスがしやすい環境」を創出することを目的に創設された制度。自治体や民間事業者、教育機関などが創意工夫を生かした取組を行う上で、障害となっている規制の特例措置や関連する諸制度の改革等を区域限定で実施するもの。

■モビリティへの理解と興味を深めるオリジナル授業と「考える力」を育む探究型

ワークショップ

本イベントでは、キッズウィークエンドでもリピートの絶えない人気講師である数学教師
芸人のタカタ先生を講師に迎え、モビリティの未来について親子で楽しく学べる機会を提
供しました。

前半は車の歴史や未来を変える最新技術について楽しみながら学ぶことで、モビリティへ
の理解と興味を深めました。



後半は「未来の乗り物」をテーマに、4ステップのプロセスを用いて「考える力」を育成す
るプログラムを展開。子どもたちが自由な発想で自ら創造したアイデアを絵に描き、最後は
お互いに発表する時間が設けられました。



■参加後の感想とアンケートサマリー

- ・授業を受けてモビリティに対する理解を深めた後にワークショップで自分のアイデアを表現することで、参加者の9割以上が車やモビリティに「興味を持った」と回答
- ・参加前はボッシュ株式会社について子どもたちの9割以上、保護者の半数以上が「知らなかった」と回答しており、今回のイベントを通じて企業に対する認知度も向上した
- ・子どもが自分で考え、形にし、発表する姿を見て「子どもの成長を実感した」と多数の保護者が回答

<アンケート>

- ・クルマは好きですか？

はい：63.5% ふつう：36.5%

- ・授業をうけて、クルマやモビリティに興味をもちましたか？

はい：96.2%

- ・将来クルマにかかわる仕事をしてみたいと思いましたか？

思った：90.4%

「クルマは好きですか？」という問いに36.5%が「ふつう」と回答していたのに対し、授業を受け96.2%が「クルマやモビリティに興味を持った」と回答。更に「将来クルマにかかわる仕事をしてみたいと思った」と回答した人が90.4%という結果になり、車に対する理解を深めることで、子どもたちの新たな興味を引き出すことに成功しました。

- ・ボッシュという会社をしていましたか？

(子ども) 知らなかった：94.2%

(保護者) 知らなかった：56.6% 知っていた：43.4%

子どもは9割以上が、保護者も過半数が知らなかったと回答。「ボッシュについて名前は知っていたがこんなに大きく世界的な企業とは知らなかった」といった意見もあり、イベントを通じて企業への関心も高まったことが伺えました。

※アンケートの詳細は次頁をご参照ください。

キッズウィークエンドでは、年間約200本以上の子ども向けオンライン授業を企画・集客・運営したノウハウを用いて、今回のようにオンラインのみならず、自治体や企業と共催して地方でのイベントを開催することで、地域や経済格差による教育機会の差を解消することを目指しています。今後も子どもたちにとって、実社会に直結するテーマを楽しみながら学べる場を提供してまいります。

【会社情報】

キッズウィークエンドは、主に小学生を対象とした日本最大級のオンライン教育プラットフォームです。子どもたちと各界の専門家・第一人者とをオンラインで繋げ、チャットやリアクションの機能を使った双方向のコミュニケーションを図る「探究型オリジナルコンテンツ」を配信しています。

■子どもたちの感想

<モビリティへの理解・興味>

- 車のことがよくわかった。(小学1年生)
- ぼくも車の仕事をしたいと思いました。(小学2年生)
- 未来の車について色々なことが知れて勉強になりました。(小学2年生)
- 自分の考えた車を発明できてよかったです。(小学2年生)
- 車で何かができるのがすごいと思いました。(小学3年生)
- この授業をうけてクルマのことが楽しくわかりました。次も参加してみたいと思いました。(小学3年生)
- モビリティは日に日に進化しているんだなと思いました。(小学4年生)
- 初めて未来の車のことを勉強し、自分で理想の車を描くのは楽しかったです。(小学4年生)
- 車の未来がたのしみ！！(小学5年生)

<ワークショップの感想>

- 絵をかいて自分の車をみんなに発表できて楽しかったです。(小学1年生)
- みんなのすばらしい車のアイデアを聞くことができてよかったです。(小学6年生)

<企業への認知>

- 先生がおもしろかった。ボッシュは車の部品にかかわる会社というのをはじめて知った。(小学4年生)

■保護者の感想

<子どもの成長>

- 普段目にしないものを見ることができてよかったですと思います。
- とても楽しく、ワクワクした時間でした。考えることの楽しさを教えてもらいありがとうございました。
- 子どもの興味が湧く内容でとても満足しました。
- 子どもの興味が持てるように授業をしていただいて楽しく学ぶことができました。

- 貴重な経験をさせていただきました。乗り物が大好きなのでとても楽しそうに参加している子どもの姿が見られて嬉しかったです。
- 車が好きなので、未来の車について考えるのはとても楽しそうでした。
- 子どもが考えることを楽しんでいる姿が見られて嬉しかったです。
- 子どもが途中で飽きるかと思っていましたが、自分で乗り物を考えて積極的にイベントに参加していたので驚きました。
- 発表の時間、考える時間を含めて2時間くらいあっても楽しかったかなと思いました。
- 子どもたちの色々なアイデアが聞けてよかった。
- 自分が好きなことから真剣に考え、それをまとめる良い機会でした。

<講師への感想>

- 進行がお笑い要素を入れながら楽しかったので、飽きずに分かりやすかったです。
- 先生の進行が上手で子どもたちも飽きずに楽しく学べました。
- 先生の授業に親も子も引きつけられ、とても楽しかったです。車のこともとても分かりやすかったです。

<保護者自身の感想・変化>

- 自分自身、好きなものややりたいことを考え直すきっかけとなりました。
- 子どもと一緒に知らないことを学び、アイデアを出し合って考えるのが楽しかったです。
- 学校の授業では習わないけど、知っていたら楽しいお話でした。子どもの発想も面白かったです。
- 童心にかえりました。
- 大好きなタカタ先生のライブレッスンで、親子共々とても楽しくイベントに参加させていただきました。

<未来への期待>

- 未来が子どもたちにとって良い未来になるといいなと感じました。
- とても楽しく最新の車について学び、未来への希望を感じることができました。
- 車の未来が楽しみになりました。
- 未来のモビリティやクルマの将来に期待します。

<協賛企業への認知の変化>

- ボッシュについて、名前は知っていたがこんなに大きく世界的な企業とは知らなかった。